



TIAニュース



財団法人栃木県国際交流協会
Tochigi International Association

やあ!

1998
SEPTEMBER
No.57

9

市町村文化財紹介 益子町

西明寺

西明寺の楼門（写真右側）は、明応元年（1492）建立で、純唐様式三間一戸重層入母屋造茅葺です。中央通路両側の前室金剛欄の中には仁王像を安置しています。

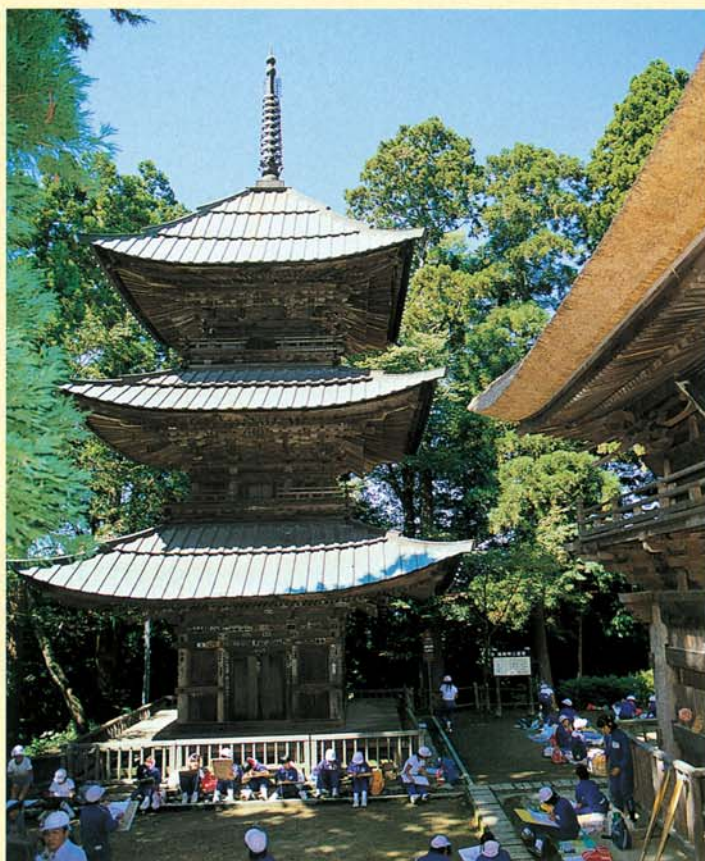
三重塔は、天文6年（1537）西明寺城主益子家宗の建立で、三間三層造の初層は和様、二層は折衷層、三層は唐様となっていて、関東甲信越四大古塔のひとつとして有名です。

いずれも本堂内厨子（応永元年（1394）造立）と合わせて国指定重要文化財です。

SAIMYO-JI TEMPLE

A Great Tower Gate at the Saimyo-ji Temple was built in 1492. It is originated in Chinese structural forms. The use of thatch for the roof of the main compound is visually unique. A pair of Benevolent King Statues is protected by the golden fence in the entrance room at the both sides of the central path.

The three-storied Pagoda was built by the order of the lord, Iemune Mashiko, at the Saimyo-ji Temple. It represents intercultural combination of Japanese and Chinese. This is one of the most famous work in Kanto-Koshin'etsu area. A box (Buddhist sanctuary where Buddhist images, Buddha's bones and roll of sutras are kept) made in 1394 is designated as a national important cultural asset as well.



青年海外協力隊帰国隊員による 派遣国紹介シリーズ NO.11

ポーランド



- 「知って得するガイド」配布中
- とちぎインターナショナルフェスティバル'98開催

- ◆ JETコーナー アンディー・テイラーさん
- ◆ フォトコミック キッズ・インターナショナル・クラブ
- ◆ カメラルポ ヴォークリユーズ・ウィーク'98開催

TIAホームページ

URL <http://www.pto.co.jp/tia>

JETコーナー

外国語指導助手

アンディー・テイラーさん

(イギリス出身・22歳)



私は、子供のころから海外に住みたかった。父が、長い間、西アフリカに滞在して、いろいろな面白いことを教えてくれたため、海外に興味を持った。実を言えば、最初

のうちは日本に特別な興味はなかった。イギリスでなければどこに行ってもいいと思っていた。しかし、大学在学中に、今ついている仕事の募集広告を見、すぐに応募した。あれから1年半が過ぎた。振り返ると今の仕事を決めたことは急ではあったが、またとない経験を得られたと思っている。今はまだしばらく日本にいたい。多分、これを読んでいるみなさんは、私が日本で印象に残ったことを書くことを期待しているのかもしれないが、私はそのことについて上手に説明することができないし、それほど大切なことではないと思う。私は、日本

に来て、それよりも大切なことは、どこに行っても日常生活はそんなに変わらないということだと思った。日本の神秘的な文化が欧米と似ていないとJETプログラムの研修で頭にたたきこまれたが、文化の相違をそれほど強調しなくてもいいと思う。一緒にいたいと思う友達がいれば、どこでも住みやすいと思う。

ところで、先日、大英国展というイベントを見に行った。そこで、ひどいカルチャーショックを受けた。それは、私が思っているイギリスではなかった。観光客が、イギリスはガーデニングと紅茶だけの国という印象を持ってイギリスに行くのだとすれば、きつとがっかりさせられると思う。イギリスでの経験も回りの人次第だと思う。

ANDY TALOR

For as long as I can remember I have wanted to live abroad. My dad spent many years in Africa, and always talked about his time there, and started me wanting to travel. To be honest it was not at first a particular interest in Japan. I just wanted to go anywhere overseas. But at university when I saw an advert for this programme I applied straight away. It is now over a year and a half since

then. Looking back despite the suddenness of the application, it worked out well, and I plan to be in Japan for some time to come.

Maybe you are excited to read about the high lights of my time here, but I am not so good at narrating that sort of thing and anyway it's not so important.

What is important for me is that wherever I go daily life is not so different from anywhere else. The JET literature goes to great lengths to point out cultural differences, and emphasize how unlike home Japan is, but I feel this emphasis to be misplaced. If good people are around you, then all is well.

On the other day, I went to the Great British Exhibition in Tokyo. The exhibits all garden plants and tea sets were certainly not from a country I recognized.

Any tourist who went to the UK expecting a land a fine china and beautiful flowers will be disappointed. As in Japan, what they get from England depends the people around them.

(英文、日本語とも本人)

知って得する なんでもQ&A

【海外渡航者の予防接種について】

世界の各地にはいろいろな伝染病が流行しています。海外旅行中に伝染病に対する過度の心配は不要ですが、国によっては、入国時に『予防接種証明書』（イエローカード）の提示を要求するところや、義務ではなくても、渡航の時期により接種を受けたほうがよい地域もあります。予防接種の種類等によっては、栃木県内で接種不可能なものがありますし、接種可能なものでも予約が必要なことがありますので、事前によく調べて予防接種を受けるようにしましょう。また、予防接種は旅券の有無に関係なく前もって接種でき、接種後、一定日数を経過してから効力が発生します。接種後、副作用が伴う場合もありますので、予防接種は計画的に受けましょう。

栃木県の友好交流員 浙江省へ出発

平成6年度から栃木県が毎年派遣を行っている「浙江省友好交流員」が決定した。今年度は、大久保みさ子さん、大橋花子さん、長谷川起子（ゆきこ）さんの3名。長谷川さんは大学で中国語を専攻し、大久保さんと大橋さんは第2外国語で中国語を選択した。また、3名とも中国での語学留学経験がある。

大久保さんは、鹿沼市在住。市内で中国人と交流しているうちに語学力の必要性を感じ、交流員試験を受験した。中国では語学はもちろんだが、北京留学中に時間がなくて習えなかったという中国の弦楽器「胡弓」も習いたいとのことである。

大橋さんは、中国語以外には、書道を習いたいそうだが、「語学が堪能になったら日本の大学で勉強していた家族関係学を中国の視点で学びたいんです。」と、意欲

満々だ。

今回の交流員の中で、一番、中国語学習歴の長い長谷川さん。前回の北京留学中に胡弓や水墨画を習っていたということで、今回また習えればと思っているとか。

3名は9月10日に日本を離れ、来年の2月まで浙江大学留学生楼（留学生寮）に住み、午前中は中国語や中国文化、午後は選択授業を受ける。帰国後は、学んだ知識や経験を活かし、地域での国際交流活動のリーダーとしての活躍が期待される。



▲中国浙江省友好交流員。右から大久保さん、大橋さん、長谷川さん

フォトコミック 平成10年7月24日～26日開催

キッズ・インターナショナル・クラブ

KIDS INTERNATIONAL CLUB

夏休み親子参加イベント「キッズ・インターナショナル・クラブ」！

初日の「外国の遊び」では、アメリカ・フランス・中国の歌やゲームで楽しみ、2日目の「外国のお菓子作り」では、ブラジルの『パペ・デリシオソ』を作って食べたり、ブラジルのお話を聞いたり、ゲームをしたりした。3日目の「世界旅行'98」はスタンプラリー形式で、事前に送付された外国語のあいさつシートをもとに、それぞれの国の言葉であいさつができた、当日配られたクイズシートの答えが合っていたらスタンプが押してもらえた。

いろいろな国の言葉で遊んだりするのは初めての経験だったぞ！ 外国語が頭の中でグルグル回った3日間は、こんなふうに過ぎていったのだった……。

7月24日（金） 外国の遊び



邦訳「だるまさんがころんだ！」



取材に来てたNHKのお兄さんたち

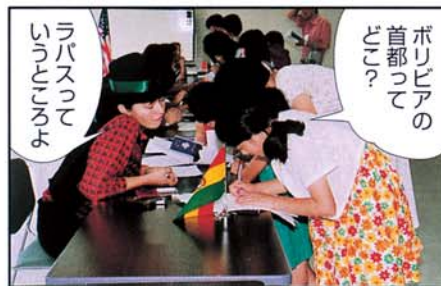
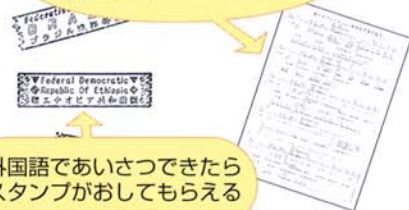


7月25日（土） 外国のお菓子づくり



7月26日（日） 世界旅行'98

事前に参加希望者に送付した
語学シート



クイズシートの中に外国の首都を答える問題があったのだ



ポーランド POLAND

国名のポーランドは「平原の国」の意味で、国土の3分の2以上が平地。主要作物はじゃがいも、大麦、小麦、ライ麦などだが、土壌は農業に適しているとはいえない。13世紀のモンゴルの侵入に始まり、スイス、ロシア、プロシア、オーストリア、ドイツなど近隣との戦争が絶えず、その都度、国が強大化したり、逆に滅亡するなどしてきた。1945年に独立を回復。歴史や文化を大切にし、世界的な作曲家を輩出している。

案内人

宮崎晃夫さん (36歳・岩舟町在住) 太平町立大平中学校教諭 (国語)



33歳の時、偶然再会した先輩教員から、青年海外協力隊隊員としての経験談を聞き、協力隊を志す。24歳から始めた空手で受験し、合格。1996年7月から1998年7月までの2年間、ポーランドの首都、ワルシャワ体育大学で空手の指導にあたる。現職参加。

栃木県からヨーロッパに派遣されたのは、通常派遣では宮崎さんが初めて。

熱しやすく冷めやすいポーランド人

私が活動していたのはワルシャワ体育大学です。授業としての空手は、後期、つまり2月から5月にかけての選択科目で、時間数は週1時間半でしたが、これとは別にクラブ活動の指導を行っていました。クラブの方は、幼稚園児クラス、少年初心者クラス、少年上級者クラス、一般クラス、壮年クラスに分かれ、月曜日から金曜日まで毎日練習があり、更に土曜日にも個人練習がありました。

指導の内容ですが、例えば2時間の練習をする場合、基本練習は40分程で、あとの1時間以上は技のコンビネーションにあてられます。日本の場合は基本に時間をかけるんですが、同じ指導をポーランド人にすると次から人が来なくなる。基本の大切さを説明しても駄目なんです。ポーランド人は熱しやすく冷めやすいので、目新しいものにはすぐ飛びつくんですが飽きやすい。これは大人も子供も同じです。小学校で経験ゼロの子供たちに指導する機会があったので、真っ白なうちなら大丈夫かと思い、日本式の基本中心の指導をしていたら、瞬く間に練習に来る児童の数が減りました。

空手の大会を見ても、日本人とは全然試合運びが違う。日本人の場合、最初のうちは小技をかけて徐々に大技へと移っていくんですが、ポーランド人は最初から大技を繰り出すんです。派手な技が好きなんです。

日本との違いと言えば、これはポーランドというよりヨーロッパ全体がそういう傾向にあるようなんですが、ちょっとでも体を傷めると試合を放棄してしまうんです。日本だと、多少怪我をしてもテーピングをしたりして試合に出ると思うんですが、そういうことはしない。例え準決勝や決勝に勝ち残っていたとしても、次があるからと言って棄権してしまうんです。我々日本人からすると「どうして？」と思うことが結構ありますね。もちろん、ポーランド人から見ると我々の考えの方が「どうして？」なんでしょうけど。

ハジメマシテ、ボク「オタク」デス

ある日、初めて練習に参加した高校生の男の子から「ハジメマシテ、ボク、セーラームーンオタクデス。」と日本語で挨拶されたんですよ。びっくりしましたね。聞いたらその子、日本のアニメやマンガが好きで、見ているうちに日本語を覚えてたって言うんですよ。ポーランドのテレビでは、クロサワ映画や「おしん」のほか、日本のアニメがかなり頻繁に放映されており、人気が高いようです。「カワイイ」という雑誌名だったような気がするんですが、アニメファン向けの雑誌まで発行されていました。

夏合宿での指導の様子(左から3人が宮崎氏)



1日4食があたりまえ

ポーランド人は、朝食、第二の朝食、昼食、夜食と1日に4回食事をとります。朝の2回はカナプキと呼ばれるサンドイッチのようなものと紅茶をとることが多く、昼食が1日のメインで前菜からデザートまでのコースになります。夜食はサンドイッチかケーキを食べることが多いようです。

冬場は野菜が少ないため、不足する栄養分をビタミン剤等で補います。



▶マイダネク霊廟(ルブリン)

あなたのものは私のもの

派遣中、私は教員住宅に住んでいました。入り口がひとつで中が2部屋に分かれている、バス・キッチン共同の部屋です。生活を始めて間もないころ、私の冷蔵庫のジュースが減っていたり、帰宅後食べようと作っておいた食事がなくなることがあり、同室の先生に聞いたところ、あっさりと「飲んだ(食べた)」との返事。別の階に協力隊員がいたので聞いてみたところ、その隊員の部屋でも同様のやりとりがあったとのこと。同室の人のものを飲み食いしたり使ったりすることはあたりまえのようで、日本で言えば同居家族のような感覚なのかもしれません。慣れてしまえば腹の立つことはありませんが、自分はルームメイトのものを勝手に飲み食いすることはできませんでした。



壁のひび割れ一本にいたるまで元通りに再現されたという旧市街



慰霊碑は苦難の歴史を語る

ポーランドは、過去に何度も隣国から侵攻され、国を分割させられたり、国そのものを消滅させられたりしたんです。そうした苦難の歴史をうかがい知ることのできる慰霊碑や旧跡が国内の至る所にあります。



◀映画「シンドラーのリスト」の工場ロケに使われた建物。現在は電気屋になっている。

国民のほとんどがカトリック教徒

▶降霊祭の日、カチンの森事件
慰霊碑にて



国民の9割がカトリック教徒といわれるポーランドでは、キリスト教の慣習に基づいた行事が多く行われます。例えば、

11月に行われる「降霊祭」は日本のお盆にあたる行事で、街中がろうそくでいっぱいになります。また、子供がキリスト教徒としてはじめて洗礼を受けることをお祝いする「ビエルフシャ・コムニャ（一番目の聖餐式）」という儀式もあります。

ポーランド人が誕生日より盛大に祝うの



▶ビエルフシャ・コムニャ

が「名前の日」です。ポーランドの暦には各日に名前が書いてあります。自分の名前と同じ名前が書いてある日にお祝いのパーティーをするのですが、日本の誕生日と違うのは、呼ぶ側、つまり名前を持つ人がパーティーのセッティングをし、客をもてなします。

絵になる国、ポーランド

日本からワルシャワ（オケンチェ国際空港）までの直行便はないので、近隣の主要都市（ヘルシンキ、コペンハーゲン、モスクワ、その他、パリ、ロンドン、フランクフルトなどヨーロッパの大都市）で乗り換えなければなりません。ポーランド国内の交通網は発達しており、特にワルシャワでは、市電、バス、地下鉄が網の目のように走っていて、どこまで乗っても均一料金です。ただ、チケットの買い方は慣れないと少し面倒かもしれません。

日本から行く場合、観光でもビザが必要です。他のヨーロッパに比べれば、日本人観光客は少ないような気がしますが、ヨーロッパ周遊ツアーの日程の一部にポーランドが入っていることがあるようですね。

ポーランド出身の偉人には、日本人に馴染みのある人も多く、そうした偉人の生家は現在でも残っていて、記念博物館として公開されています。ワルシャワにあるキューリー夫人の生家やソバチェフ県のショパンの生家、ポーランド北部のトルンにあるコペルニクスの生家な

どが有名ですね。特にショパン博物館では、夏場（5月から9月）の毎週日曜日に演奏会が行われており、お勧めです。

ほかにもヨーロッパらしい王宮や城があったり、湖や公園があったりして、どこをとっても絵になります。

私は個人的にはスロバキアとの国境地帯にあるザコパネが好きです。ここにあるタトラ山脈は国立公園に指定されており、夏は登山や乗馬などが楽しめます。私は冬に行ったのですが、雪山の美しさといったら感動ものですよ。



◀ポーランドの秋は「黄金の秋」といわれる

データ

ポーランド共和国



〔国旗の意味〕
夕焼けの空を飛ぶ白鷺は吉兆だという建国神話に基づく旗だが、現在では、白は喜びを、赤は戦争で流された血を表すとされる。

① 面積	312,685km ²
② 人口	3862万人（96年）
③ 首都	ワルシャワ
④ 主要言語	ポーランド語
⑤ 民族構成	ポーランド人が殆ど
⑥ 宗教	カトリックが殆ど
⑦ 通貨	ズオチ
⑧ 元首	大統領
⑨ その他	協力隊員の派遣人数37人 栃木県からは2人

カメラルポ

ヴォークリュース・ウィーク'98

栃木県と友好関係にあるフランス・ヴォークリュース県を紹介するために開催された「ヴォークリュース・ウィーク'98」。期間中、たくさんの県民が集まり、フランス文化やフランス人との交流を楽しんだ。

ヴォークリュース県企画展



料理教室



▲できあがり



ペタンク

▼投げる！



▶はかる



講師 高橋氏



▶勝利の踊り



講師 大橋氏



▲ワインセミナー



国連英語検定試験 (秋試験)のお知らせ

▶試験日＝第1次試験・・・1998年11月8日(日)、第2次試験・・・1999年1月24日(日)(特A・A・B級のみ) ▶受験地＝とちぎ国際交流センター(ただし特A級合格者の2次試験受験地は東京になります) ▶検定料＝特A級 7,300円/A級 5,100円/B級 4,000円/C級 2,800円/D級 1,600円/E級 1,300円(消費税込み) ▶申し込み＝申込用紙(郵便振替用紙)の申込欄に所定の事項を書き込み、郵便局で検定料を振り込む。用紙はTIA及び書店等で配付。▶申し込み期限＝平成10年10月7日まで(10月8日消印有効)

トピックス TOPICS

フランス・ヴォークリュース県から ホストファミリーが来県

南フランス・ヴォークリュース県の「プロヴァンス・ジャポン協会」の会員が8月17日から26日までの日程で来県した。同協会では、栃木県が派遣する海外研修団員のホームステイプログラムに9年前から協力、会員がホストファミリーとして派遣団員を受け入れている。栃木県は、5年前から同協会の会員を本県に招聘し、本県や日

本文化を知る機会を提供している。

栃木県滞在中、一行は、知事表敬や県内視察、ホームステイなどのほか、とちぎ国際交流センターなどで行われたヴォークリュース・ウィーク'98に参加、プロヴァンス家庭料理やペタンクなどを通じて県民との交流を深めた。



▶琴を通じて文化交流

情報発信

地域の国際交流案内

★「知って得するガイド」配布中



TIAでは、在県外国人の方々のための生活案内書「知って得するガイド」を配布しています。これまでTIAで受けた相談の実績を参考に、日本（栃木県）で生活する上で必要と思われる項目を選

び、日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語併記で説明しています。▶問い合わせ＝TIA ☎028-621-0777

★A "SURVIVAL GUIDE" for foreigners

TIA provides a "SURVIVAL GUIDE" for residents living in Tochigi. In this guidebook, you can find useful information to solve some of the problems you may face in your daily lives in Tochigi. It is written in Japanese, English, Chinese, Portuguese and Spanish. For more information, call TIA at 028-621-0777.

★CÓMO VIVIR MEJOR?

La T.I.A. está distribuyendo "¿CÓMO VIVIR MEJOR?" a los extranjeros. Esta guía contiene informaciones útiles para la vida cotidiana en Tochigi, y está escrita en japonés, inglés, chino, portugués y español. Para mayor informaciones, llamar a la T.I.A. (☎028-621-0777)

★GUIA DE SOBREVIVÊNCIA

A T.I.A. está distribuindo aos estrangeiros o manual de como viver melhor na província, com relação de telefones de vários setores de consultas, em japonês, inglês, chinês, português e espanhol.

Informações no telefone (☎028-621-0777)

★「对你一定有用生活指南」发给中

TIA 为县内外外国人所发行「对你一定有用生活指南」的生活指南书正在发给中。TIA 以受理咨询资料做参考，选择在日本（栃木县）生活上所需知事项，用日语、英语、中文、葡萄牙语、西班牙语并记解释其内容。▶询问处：TIA 电话：028-621-0777

★INTERMEDIATE JAPANESE CLASS

The class is intended for students who understand elementary level Japanese. (Or who completed our elementary Japanese course.)

Date: Every Saturday 14:00-16:00, from October 3, 1998 to March 27, 1999

Participants: Prefectural Foreign residents

Location: Meeting room of the Tochigi International Center

Tuition: Free.

However, students must purchase a textbook.

*For more information, call the TIA

NIHONGO GAKARI at 028-621-0777

★鹿沼市民秋祭り

鹿沼の伝統文化にふれ、市民と一緒に屋台パレードに参加してみませんか。▶日時＝平成10年10月11日（日）10:30頃。▶場所＝JR鹿沼駅集合。昼食後、屋台パレードに参加。16:00頃解散。▶問い合わせ＝グローバルグループ ☎0289-62-2019（高木）又は ☎0289-76-3393（山本）

TIA日誌

1998年7月1日～1998年8月31日

- 7/4 県費留学生・海外技術研修員歓迎会
（主催：栃木県海外移住家族会・栃木県青年海外協力隊OB会・栃木県JICA専門家連絡会／宇都宮市・ニューみくら）
- 7/5 国連英語検定第1次試験（センター）
- 7/7 海外技術研修員健康診断
- 7/8 海外技術研修員研修機関配属
（日本語研修1か月コースの者）
- 7/21 とちぎインターナショナルフェスティバル第1回運営委員会（センター）
- 7/24 キッズ・インターナショナル・クラブ（～26、センター）
- 7/31 海外技術研修員富士登山参加（～8/1）
- 8/4 海外技術研修員研修機関配属
（日本語研修2か月コースの者）
- 8/12 日仏青少年短期研修事業第1回実施委員会（センター）
- 8/16 国連英語検定第2次試験（センター）
ヴォークリューズ・ウィーク'98
（～22、センターほか）
- 8/17 ヴォークリューズ県ホストファミリー受入（～26）
- 8/21 浙江省に派遣する友好交流員理事長表敬訪問（センター）
- 8/22 海外技術研修員、国際交流ウィーク
エンドイン馬頭に参加（～23）
- 8/25 県費留学生県外研修（～28）

〈企画展示室の催し〉

- 6/30～7/14 英国ダーリントンカレッジ
学生作品展
- 7/18～8/8 東南アジア児童画展
- 8/16～ ヴォークリューズ県企画展

成田空港へー直線、高速バス メーブル号！ 毎日4往復



● 大人4,300円。小児2,150円。（15名様以上団体割引）

● メーブル号予約センター 太田 ☎0276-48-6286

成田空港ゆき			
太田駅南口発	足利市駅発	佐野 発	成田空港着
4:40	5:00	5:35	7:50
5:40	6:00	6:35	8:50
11:40	12:00	12:35	14:50
13:40	14:00	14:35	16:50



佐野 足利 太田ゆき			
成田空港発 (東2ターミナル前)	佐野 着	足利市駅着	太田駅南口着
8:40	10:55	11:30	11:50
13:50	16:05	16:40	17:00
16:40	18:55	19:30	19:50
19:10	21:25	22:00	22:20

印刷からビデオ制作まで



必要なときに必要なだけ オンデマンド印刷機

インターネットのホームページ制作は当社へ！

株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷

〒321-0901 宇都宮市平出町4287-7

TEL 028-662-2511 (代) FAX 028-662-4278

URL: http://www.pto.co.jp E-Mail: pto2@alpha-web.or.jp

TIA Information Corner

★とちぎインターナショナルフェスティバル'98

外国人と県民が集う祭典「とちぎインターナショナルフェスティバル'98」を次のとおり開催します。▶日時=1998年10月11日(日)10:00~15:00(雨天時は10月18日に順延)▶場所=宇都宮市あけぼの公園(宇都宮市文化会館隣)▶内容=外国民芸・物産展示販売、外国の料理試食、外国民俗芸能、日本文化紹介など。▶問い合わせ=T I A ☎028-621-0777

★Tochigi International Festival '98

The "Tochigi International Festival '98" will be held at the Akebono Park. We would like to welcome everybody to this festival.

Place: Akebono Park

(Akebono Koen in Japanese, near the Utsunomiya-shi Bunka Kaikan)

Date: Sunday, October 11, 1998.

(If it rains, it will be postponed to the next Sunday, October 18)

Time: 10:00 am to 3:00 pm

Activities: Foreign folk Art Exhibition, foreign craft shops, taste of the world, traditional dance and music of the world, introduction of Japanese traditional culture, etc...

For more information, please call TIA at 028-621-0777.

★Festival Internacional de Tochigi'98

O festival que une os estrangeiros e os japoneses está sendo programado da seguinte forma:

Data: 11 de Outubro de 1998 (domingo) Em caso de chuva: 18 de Outubro

Horário: 10:00 ~ 15:00 horas

Local: Parque Akebono de Utsunomiya (ao lado de Utsunomiya-shi Bunka Kaikan)

Programa: Exposição e venda de artesanatos e produtos estrangeiros; comidas típicas; apresentações folclóricas de vários países e da cultura japonesa.

Informações: na T.I.A. ☎028-621-0777

★Festival Internacional de Tochigui '98

El festival en que se juntan los extranjeros y los japoneses tendrá lugar en Utsunomiya.

Día: 11 de Octubre, 1998 (domingo)

En caso de lluvia: 18 de Octubre

Horario: 10:00 ~ 15:00 horas

Lugar: Parque Akebono de Utsunomiya (al lado de Utsunomiya-shi Bunka Kaikan)

Programa: Exposición y venta de obras de arte popular y productos extranjeros, comidas típicas, presentación de arte folklórico de varios países y de la cultura japonesa, etc.

Infórmense: llamar a la T.I.A. ☎028-621-0777

★ جشنواره بین المللی توچی گی ۹۸

تاریخ: یکشنبه ۱۹۹۸/۱۰/۱۱

در صورت بارانی بودن هوا تاریخ به

۱۹۹۸/۱۰/۱۸ تغییر می کند.

محل: اوتسونومیاشی-پارک آکبونو

ساعت: از ساعت ۱۰ صبح تا ۲ بعد از ظهر

برنامه: نمایشگاه هنر و کالا (کالا ها بفروش می رسد)

آزمایش خوراکیهای کشورهای خارجی،

موسیقی، رقص و معرفی کردن فرهنگ

ژاپنی

اشخاصیکه اطلاعات بیشتری لازم داشته باشند می

توانند از تلفن شماره ۰۲۸-۶۲۱-۰۷۷۷ استفاده نمایند.

★ 98 栃木国際节

外国人和县民の庆祝活动聚会“98 栃木国际节”在下列日期举行。▷日期: 1998年10月11日星期日10:00~15:00(雨天时,活动延期至10月18日)▷地点: 宇都宮市明保野公園(邻接宇都宮市文化会館)▷内容: 展售外国民间工艺品、土产、品尝世界美食、世界民族技艺、日本文化介绍等等。▷联系单位: TIA(栃木县国际交流协会)▷咨询专线: (028)621-0777

T I A 賛助会員募集中!

賛助会員になっていただきますと、T I Aの機関紙、各種刊行物、催事情報等をお届けします。またテレビ方式変換ビデオ(海外→日本、日本→海外)をご利用できます。その他、会員証の提示により、指定店での割引等の特典もあります。年会費は個人3,000円、団体10,000円、法人30,000円です。

※賛助会費と出捐金の運用益は、T I Aの様々な事業に使わせていただいております。地域の国際化のために役立っています。

編集後記

○ポーランドのアニメオタクの少年は、日本語で挨拶しただけでなく、セーラー月の主題歌まで日本語で歌ってくれたそうです。宮崎さんいわく「もと歌を知らないので歌詞として合っているかどうかはわからないが、日本語としては9割以上意味の通るものだった」とか。筆者も気になってもと歌を聞いてみましたが、日本の歌にありがちなカタカナ英語が数カ所歌詞に混ざっていました。もしかしたらオタクくんは100%正確に歌っていたのかも・・・。難解なポーランド語を話していると、語学の才能が伸びるんでしょうか? たしか、 에스ぺ란토 語を発明したのもポーランド人でしたよね。

※財団法人栃木県国際交流協会は、特定公益増進法人(寄附金の損金算入等の課税特別措置)の認定を受けています。当協会の事業にご賛同下さる企業、団体など、皆様からのご出捐をお願いします。



編集・発行 財団法人栃木県国際交流協会
住所 〒320-0033 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内
T E L 028-621-0777 (代表) 028-627-3399 (相談専用)
F A X 028-621-0951
業務時間 8:30~17:15
休館日/日曜・月曜・祝祭日及び12月29日から1月3日